

2. 事業の概要と成果	
(1) 上位目標	本プロジェクト対象地であるマグウェ地域 78 ヶ村及び周辺の村々において、プロジェクト以降 10 年間について、現状より増加した水量が継続的に供給される。人々の、利用する水に対する意識が向上する。※尚、現時点で新規深井戸建設 3 本のうち 1 本の掘削工程が完了し、既存井戸修繕も 75 本の内 32 本が完了。持続可能性を高めるための各種トレーニングは 12 か村が完了した(詳細は「達成された効果」を参照)。
(2) 事業内容	<p>【概要】3月～4月、カウンターパートの村落開発局との協議を重ねながら、本事業対象村の再調査を実施。同時に4月より既存井戸修繕の活動を開始した。修繕活動を軌道に乗せた後、6月より新規深井戸建設のための基礎調査及び地質調査を実施。7月より掘削を開始し同月末には帯水層に到達した。掘削工程を完了し貯水タンク建設を開始した。また8月上旬には次の新規深井戸対象村の地質調査を実施。8月後半に掘削機を設置し9月より掘削を開始した。さらに7月後半より郡ごとの活動対象村の住民たちを集めた各種トレーニングとワークショップを開始した。</p> <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 畜水産地域開発省・村落開発局(DRD)との調整業務 <ul style="list-style-type: none"> 3月28日 マグウェ地域 DRD 及びマグウェ 4 郡 DRD との定期会議 5月16日 マグウェ地域 DRD 及びマグウェ 4 郡 DRD との定期会議 7月9日 マグウェ地域 DRD 及びマグウェ 4 郡 DRD との定期会議 7月10日 ネピドーDRD 本部との定期調整会議 ○ 新規深井戸建設 <ul style="list-style-type: none"> ➢ チャウ郡ベイピン村(別紙1～3に調査結果を例示) <ul style="list-style-type: none"> 6月18日・20日 地質調査(電気探査)及び基礎調査を実施。 7月2日 掘削地選定会議。住民との役割分担及び掘削地の決定。 7月8日～16日 掘削機類の移動および設置準備作業。 7月17日 地鎮祭及び掘削開始。 7月31日 深度159mで帯水層に到達。 8月2日 深度171m時点で電気検層実施。スクリーン位置の決定。 8月6日 ケーシングパイプ設置と井戸孔洗浄を実施。 8月11日 揚水試験を実施。 ➢ イェナンジャウ郡テルピンサカン村 <ul style="list-style-type: none"> 8月7～8日 地質調査(電気探査)及び基礎調査を実施。 8月19日 掘削地選定会議。住民との役割分担及び掘削地の決定。 8月26日 掘削機類の移動と設置準備作業。 9月4日 地鎮祭及び掘削開始(9/11時点で深度84mまで掘削) ○ 既存井戸の修繕(別紙4) <ul style="list-style-type: none"> 9月12日時点で4郡33か村の修繕を実施し、32本が成功。1本は保留(イェナンジャウ郡13か村、ナマウ郡4か村、チャウ郡9か村、マグウェ郡7か村)

	<p>○水質検査 9月12日時点で本事業対象21か村のデータを収集済み。全ての村落の井戸水で生活用水及び飲料水用としての水準に大きな問題は見当たらないが(WHO飲料水基準に準拠)、味に影響の出る可能性がある場合、村落への情報提供を適宜進めている。</p> <p>○揚水ポンプ技術講習 7月27～29日、ナマウ郡TPDCホールにて、ナマウ郡の修繕12か村を対象に実施した。各村から2名ずつを招待。</p> <p>○井戸運営管理情報共有ワークショップ 7月31日、同会場にて実施した。各村から3名ずつを招待。</p> <p>○水管理委員会運営講習会 8月1日、同会場にて実施した。各村から3名ずつを招待。</p> <p>○水と衛生に関するワークショップ 下記日程で各村落の集会スペースにて実施した。 8月25日、ナマウ郡グェチャウ村 8月26日、ナマウ郡サンガン村</p>
(3) 達成された効果	<p>【新規深井戸】ベイピン村135世帯(623人)に対して新規深井戸の揚水量2,500gph(11,250L/時)が確保され、1日約3時間半稼働させた状態で1人当たり生活用水約60L/人・日が新たに村落内で得られるようになった。</p> <p>【既存井戸修繕】33か村の既存井戸の修繕を実施し、内32本の修繕が成功した。全村落の平均の水量増加率は45%となり、裨益者数は合計約37,500人に及んだ。</p> <p>【揚水ポンプ技術講習】ナマウ郡12か村からポンプ操作者計25名が参加した。3グループに分けてグループ別を実施したエンジンの実技試験では平均34点(50点満点)という十分な結果が得られた。</p> <p>【井戸運営管理情報共有ワークショップ】同じく12か村から井戸運営関係者計38名が参加し、各村落の運営課題と解決法を共有した。</p> <p>【水管理委員会運営講習会】同じく12か村から井戸運営関係者計39名が参加し、深井戸の適切な管理と運営について知識を深めた。</p> <p>【水と衛生に関するワークショップ】ナマウ郡2か村で合計157人が参加し、水や石鹼の衛生的な使い方などの理解を深めた。</p> <p style="text-align: right;">(別紙5参照)</p>
(4) 今後の見通し	<p>【新規深井戸】現在2本目を掘削中(10～11月に完成)。3本目は10月掘削開始予定(12～1月に完成)。</p> <p>【既存井戸修繕】月平均7本ペースで2月末までに75本を完了予定。</p> <p>【水質検査】随時実施中。</p> <p>【揚水ポンプ技術講習、井戸運営情報共有ワークショップ、水管理委員会運営講習会】9月中旬にイエナンジャウ郡の村落を対象に実施予定。11月にチャウ郡、12月にマグウェ郡、1月に4郡から水中ポンプ使用村を対象に実施予定。</p> <p>【水と衛生に関するワークショップ】月平均11か村のペースで各村落にて実施予定(3月までに完了)。</p>